



Indonesia Weekly

2017年6月19日



(対象期間: 2017/6/12~6/16)

[株式市場] ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日~2017年6月16日)



[株式市場]

インドネシア株式市場は上昇しました。週の初めは米連邦公開市場委員会 (FOMC) を前にして薄商いの中、堅調となりました。その後、FOMCの声明文が市場予想よりも若干タカ派的であったことから、利益確定の売りが優勢となり下落に転じました。

2017/6/9	2017/6/16	変化率
5,675.52	5,723.64	+0.85%

[債券市場] インドネシア自国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日~2017年6月16日)



[債券市場]

インドネシア債券市場の利回りは低下 (価格は上昇) しました。週の初めはFOMCを前に静かな動きとなりましたが、14日に発表された米国の消費者物価指数の低迷を受けて米国債利回りが低下し、相対的に利回りの高いインドネシア債券の利回りは、外国人投資家の買いにも支えられ、低下しました。

2017/6/9	2017/6/16	変化幅
6.903	6.822	-0.081

[為替市場] インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日~2017年6月16日)



[為替市場]

ルピアは国内勢の実需の米ドル買いと海外勢のルピア買いが交錯する中、狭い値幅ながらも対米ドルで堅調に推移しました。FOMCの政策金利の引き上げは市場の予想通りであったものの、声明文の内容が若干タカ派的と受け止められ、米ドル高円安が進行し、ルピアは対円でも上昇しました。

2017/6/9	2017/6/16	変化率
0.829	0.837	+0.97%

100インドネシアルピアの対円レート

出所: グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

※当資料はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社が情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品等の勧誘・販売を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料でもありません。※当資料は信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしも正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料には、現在の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、事前の通知なくこれらを変更したり修正したりすることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来を保証するものではありません。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第379号/加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。